

公開セミナー「語り継ぐ足尾Ⅳ」

～足尾歴史館から足尾銅山記念館へ～

日時：2025年2月13日（木）13：30～15：30

参加費：無料

会場：宇都宮大学国際学部5号館A棟4階大会議室（ハイブリッド）

ZOOM参加申込：以下のQRコードもしくはアドレスよりお申込み下さい。

https://us02web.zoom.us/meeting/register/_tCwWCApS42xCC_lwrS8aQ

（申込時に氏名・メールアドレスをご入力いただくとZOOMのURLをご案内します。）

明治日本、銅は富国強兵に欠かせない存在でした。足尾銅山はその要として、欧米の技術導入で急成長しました。地元の足尾町も小東京といわれるほどに栄えます。一方、足尾銅山山元での多面的な環境破壊や活発な労働運動などを招き、渡良瀬川下流域での鉱毒被害は人々の暮らしを奪いました。こうした足尾の栄枯盛衰の記録を、地元住民らが中心となって、後世に伝えてきたのが足尾歴史館です。2019年に古河機械金属株式会社により運営が引き継がれ、昨年その幕を閉じました。そして今年、足尾町掛水の地に一般社団法人古河市兵衛記念センターによる足尾銅山記念館が新たに開館します。日本の近代化の縮図である足尾の歴史を、いかに後世に伝え、持続可能な未来を展望できるのか。歴史に思いを馳せ、ともに考えませんか。

参加申込QRコード



足尾歴史館から足尾銅山記念館へ

【講師】

長井 一雄

元古河足尾歴史館
名誉館長



【語り(代読)】

久能 正之
古河機械金属
株式会社顧問

聞き手・代読
：匂坂宏枝
高橋若菜



【コメント】

匂坂 宏枝

宇都宮大学国際学部
附属多文化公共圏
センター研究員



【コメント】

島野 薫

足尾鉱毒事件
田中正造記念館
理事・事務局長



【コメント】

安藤 聡彦

埼玉大学
教育学部教授



【趣旨説明・全体司会】

高橋 若菜

宇都宮大学国際学部教授
福島原発震災に関する研
究フォーラム共同世話役

企画運営：宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター

協力：環境と国際協力研究室

問い合わせ：〒321-8505 宇都宮市峰町350

宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター <https://cmps.utsunomiya-u.ac.jp/>

メール takahashioffice.uu@gmail.com（高橋研究室）

電話番号 028-649-5196（平日9-16時）